




この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。お取付の前には取扱説明書をよくお読み下さい。

### 操作方法

※全開状態に戻す場合は、ボリュームをDOWNいっぱいにし操作して下さい。

<p>①コントローラーのボリュームを調整する。</p>  <p>(LEDバー表示を目安とします。)</p>	<p>②クルマのライトを点灯させる。カバーが全開になる。</p> 	<p>③ライトを消灯させる。カバーがハーフ状態になる。</p> 	<p>④ ①～③の操作を繰り返し、お好みのハーフ開度にします。</p>
--	--	---	-------------------------------------

※LED表示はボリュームのセット位置を示します。ライト点灯で全開状態の時も表示は変わりません。

### 使用中のご注意

エンジン作動中と停止中とでは、電圧変動によりライト点灯後の開度が多少変わる場合がありますので、出来るだけエンジン作動中にライト消灯しますと常に同じ開度にさせることができます。

### セット内容



- カットギボシ×4
- 両面テープ×2
- 検電テスター

### 検電テスターの使い方

※テスターがない場合にご利用下さい。

- 針金の先端をチェックしたい箇所の金属へ
  - コード側の先端をボディーアースへ
- 各々確実にあてます。

通電がある=LED点灯(⊕12V)  
通電がない=LED消灯(0V)



### カットギボシの使用方法

※ハンダ付けができる場合は行って下さい。

使用方法1 配線の途中でコードを接続する場合



使用方法2 切断線どうしを接続する場合



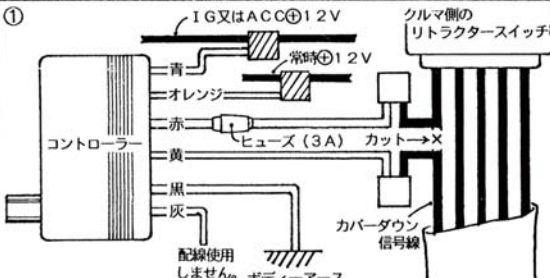
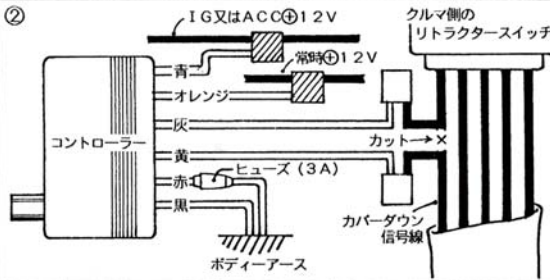
※カットギボシのかしめには圧着工具をご使用下さい。

工具がない場合はラジオペンチ等で折たたむようにしっかりかきめて下さい。



注・不確実なかしめは断線の原因となりますので、かきめた状態を今一度お確かめの上、確実にビニールテープ等で絶縁して下さい。

### 基本配線

<p>①</p> 	<p>図中の解説</p> <p>IG又はACC⊕12V =キースイッチON又はACCの位置で⊕12Vの流れる配線</p> <p>常時⊕12V =キースイッチOFFの位置で⊕12Vの流れる配線</p> <p>ボディーアース =鉄板部に取り付けられているアースのとれるネジ</p>
<p>②</p> 	<p>カバーダウン信号 =クルマ側のリトラクタースイッチ等から出ている配線の一種</p> <p>カット(X) = 配線を切断する</p> <p>⊠部 = カットギボシの使用方式1にて接続</p> <p>□部 = カットギボシの使用方式2にて接続</p>

### 詳しい取り付け配線は車種別取り付け方法をご覧ください。

### 取付前のご注意

- 安全作業をするために、配線中は必ずバッテリーの⊖端子をはずして下さい。
- 配線場所のチェック時はバッテリーの⊖端子を戻して下さい。
- 各配線は接触不良にならないよう確実に、必ず確実に絶縁を行って下さい。

### 故障と思われる前に

※修理依頼なされる前に次の確認をして下さい。

症状	対策
ライトが全開のまま下がらない。	コードの接続、あるいは接触不良です。接続場所やボディーアースを取った場所等、配線をすべてチェックし直して下さい。 又、赤コードについているヒューズが切れていないかをチェックし、切れている場合は3Aのヒューズを入れて下さい。
ライトがハーフにならず全閉してしまう。	リトラクタースイッチ等の切断する配線が間違っている恐れがあります。車種別取り付け方法の2番の項目を再度参照の上、ご確認下さい。
ハーフ時の左右のライトの高さが多少違う。	クルマのモーターの作動不良、もしくは、衝突事故等によるメカ不良です。本器の故障ではありませんので、ディーラーにご相談下さい。

PIVOT CORPORATION

株式会社ピボット 〒390-0313 長野県松本市岡田下岡田87-3 TEL0263-46-5901代